

記者発表資料



[提供年月日] 令和8年(2026年) 8月12(水)
[所 属] BiWACC びわ湖芸術文化交流センター
(公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部)
[事業担当] 眞島 majima-mihoko33@biwako-arts.or.jp
[連絡先] Tel.077-523-7146/Fax.077-523-7147

令和8年度しがアートコラボレーション事業

「高月ドリーミーミッドサマーナイト」 開催のお知らせ

このたび、びわ湖芸術文化交流センター(以下、BiWACC)と劇団 虎食みの協働により、「高月ドリーミーミッドサマーナイト」を開催します。長浜市立高月図書館の野外ステージを舞台に、ウィリアム・シェイクスピア『夏の夜の夢』を原作とした舞台を上演します。

利用が少なく活用されていない野外ステージを、演劇の力で再活用し、新たな図書館の可能性を提案する試みです。

つきましては、貴メディアを通じて、ぜひとも県民の皆様にご紹介いただきたく、広報のご協力を賜りますようお願いいたします。

「高月ドリーミーミッドサマーナイト」概要

日時：2026年8月29日(土)、30日(日)

18:15 開演

会場：長浜市立高月図書館 野外ステージ

(長浜市高月町渡岸寺115)

料金：一般 1,500 円、18 歳以下 500 円

※当日は 500 円増 (自由席)

原作：W. シェイクスピア『夏の夜の夢』



◎ お祭りのような演劇

夏祭りの開催にあわせて、飲食しながら楽しもう！

「高月ドリーミーミッドサマーナイト」は、高月図書館子育て応援プロジェクト「サマーナイトフェスタ」と同時開催されます。

キッチンカーもありますので、飲食しながら、夏の夜を楽しみながら、お祭り気分で演劇鑑賞するのはいかがでしょうか？

【高月図書館子育て応援プロジェクト「サマーナイトフェスタ」概要】

開催日時：2026年8月29日(土) 15:00～19:30頃

内容：図書館内イベント、キッチンカーなど

図書館内イベント	
図書館宝探しゲーム 15:00 ▶ 18:00 【対象】園児～中学生 ●図書館に隠されたお宝を見つけよう！	無 料 予約不要 
舞台美術ワークショップ 15:00 ▶ 16:00 【対象】4歳以上 / 15名程度 2F 研修室 ★演劇の舞台に飾る、木の枝の塗装	無 料 要予約 6/30(火) 10:00～ 予約開始!  申込はこちら↑
ランタンづくり 15:00 ▶ 18:00 (30分ごと全6回) 【対象】園児～中学生 / 各回16名 2F ★できあがったランタンは持って帰れるよ！	1回 500円 要予約 6/30(火) 10:00～ 予約開始!  申込はこちら↑

主催：IkaLink、虎食み、長浜市立高月図書館

◎ 日暮れ時、木々にかこまれた舞台で

野外ステージだからこそ味わえる観劇経験

企画者の劇団 虎食みは長浜市を拠点に2023年から活動しています。

劇場にとらわれず、図書館やギャラリー、公共空間などのオルタナティブスペースでの上演を積極的に行っています。

今回のステージでも、高月図書館 野外ステージの環境を活かし、木々に囲まれた舞台、日の沈む神秘的な時間をたっぷり味わえる、ここでしかできない観劇体験をお届けします。

◎ スキとキライが交錯・混乱・大々反転！ シェイクスピアのドタバタラブコメ！？

誰でも楽しめる 堅苦しくない古典作品

上演演目は、W. シェイクスピアの『夏の夜の夢』。

妖精たちのいたずらで愛し合う男女の仲がすれちがう、不思議で楽しい物語です。

作品の演出を行う脇田友は 1989 年生まれで関西を中心に活躍中であり、古典作品をポップに楽しく上演する手腕に定評があります。

今回の上演では、会場である高月図書館の森の中にある野外ステージという環境を活かしながら、原作の舞台である“アテネ近郊の森”の神秘的な雰囲気と、そこで起きるドタバタストーリーをお客さんに届けます。リズムカルなセリフの応酬と、にぎやかな美術をお楽しみください。

◎ 図書館の活性化をめざして

若いエネルギーが集う場所に

長浜市立高月図書館は平成 5 年に開館しました。木々に囲まれたみどり豊かな図書館です。

今回の企画では、「図書館を単に本を読むだけの場所ではなく、若い世代の集う場所にしたい」という想いを受け、利用が少なく活用されていない野外ステージにて、開館以来はじめての演劇公演を実施します。

関西圏を中心とした若い俳優たちが舞台に集い、老若男女、子どもたちも一緒に演劇を楽しめる場をつくることで、図書館を活性化します。

稽古場を取材できます

長浜市の練習場で稽古を取材いただけます。

[取材可能日]

8/15(土):11:00-19:00、8/22(土):12:30-19:30、8/23(日):13:00-18:00(仮)

※いずれも、場所は長浜市内

ご希望の場合は、前日までに眞島(majima-mihoko33@biwako-arts.or.jp)までご連絡ください。

記者発表 登壇者プロフィール

虎食み

滋賀県長浜市を拠点に 2023 年から活動。大谷佑真と岸田志緒理の 2 名で運営。劇場にとらわれず、図書館やギャラリー、公共空間などのオルタナティブスペースでの上演を行う。

大谷 佑真

劇団虎食み主宰。湖北を拠点に、企画・出演・制作・広報など、舞台にまつわるさまざまな立場で活動している。

図書館や野外ステージなど、劇場以外の空間での上演を主軸に取り組む。

(「日本の大人」(2025 年／企画)、「Fantasia」(2024 年／演出)など)



岸田 志緒理

滋賀県長浜市湖北町出身。虎食み共同代表、長浜市役所職員。高校演劇を経て、地域の舞台作品に役者として出演している。



脇田 友

和歌山県和歌山市生まれ。滋賀県大津市在住。成安造形大学・洋画クラス卒。アートコミュニティスペース KAIKA テクニカルスタッフ。演劇ユニット「スピカ」所属。主に京都を拠点に、フリーのグラフィックデザイナー、舞台監督、フォトグラファーとして活動している。また、演劇作品の演出 やプロデュース、講師なども請負い、マルチプレイヤーとして、年間 40～50 本近くの舞台芸術作品の 現場に携わっている。2011 年、京都学生演劇祭大賞受賞。2022～2024 年度、長浜文化芸術コース会 議人材育成事業「はまかるエンゲキヴ」講師・演出・構成を担当。



青草 猫

大阪府在住の俳優、劇作家、演出家。学生演劇を経て、2019 年より関西小劇場で活動開始。主な出演歴

は、アイホール主催『どくりつこどもの国』(2023 年/ましろ役)、コトリ会議小ラボ 5 回め(2025 年/かな役)など。伊丹想流劇塾第 7 期生。「金木犀の肌」主宰。最近はお茶漬けにハマっており、特に鮭が好き。



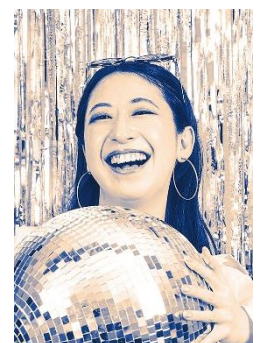
澤居 空南

現役高校生。高校では演劇部に所属。
小・中学校時代の 8 年間の合唱団経験を経て、湖北を拠点に様々な舞台に出演。
地域の演劇やミュージカル、市民オペラなどに参加している。
(代表作「音楽劇『於市』(2019 年/茶々役)」
「長浜浪漫ミュージカル『とりあえずあんみつ！～ENCORE！～』(2025 年/タエ子役)」)



辰巳 佳穂

2013 年～劇団ミュージカルパーク所属。
出演者として活動する一方、近年は振付・広報等にも携わり、その活動範囲を広げている。
福祉施設等での公演出演を通じて、地域の文化活動発展に寄与する。
(「西遊記～あやかしの町～」三蔵法師役(2025 年)、「家なき子」カピ役(2024 年)etc)



「しがアートコラボレーション事業」について

BiWACC では、県内の文化ホールや文化団体と協働し、「しがアートコラボレーション事業」を実施することで、地域の多様な文化芸術創造・鑑賞活動の支援を行っています！

部門名	概要	令和 8 年度 採択・実施数
ホールプロデュース部門	県内文化ホールが対象。舞台芸術を上演するだけでなく、地域に開かれた創作活動の現場としてより一層盛り上がるよう協働で事業に取り組む。	1 件
アートコーディネーター部門	県内に活動の拠点を置くアート NPO や文化団体、文化芸術活動を行う個人を対象。 県内で創作および公開発表を行う事業に取り組む。	9 件

「びわ湖芸術文化交流センター BiWACC(ビワック)」とは

びわ湖芸術文化交流センター(Biwako Arts & Communication Center / BiWACC)は、公益財団法人びわ湖芸術文化財団地域創造部の愛称です。地域の芸術文化活動のパートナーとして、人とひと、地域と芸術をつなぎ、だれもがわくわくするような滋賀をめざして交流と創造の場を育んでいきます。



びわ湖芸術文化交流センター BiWACC の詳細は右記の二次元コードからウェブサイトをご覧ください。<https://biwacc.jp/>



主催:びわ湖芸術文化交流センター／BiWACC(公益財団法人びわ湖芸術文化財団 法人本部地域創造部)、
虎食み

※この事業は、令和8年度しがアートコラボレーション事業の採択事業として、びわ湖芸術文化交流センターと虎食みが協働して実施しています。

Web サイト:<https://event.biwacc.jp/event/36836/>

